

令和 6 年

高松市消費者物価指数の動き

Consumer Price Index

香川県政策部統計調査課

目 次

I 高松市消費者物価指数の動向

1 概況	1
2 総合指数の動き	2
3 費目別指数の動き	3

II 統計表

1 高松市中分類指数	9
2 消費者物価指数の推移	14

III 参考

1 消費者物価指数のしくみと見方（利用者のために）	15
2 基本分類表	19
3 中分類別ウェイト（高松市・全国）	23
4 家計調査	24

I 高松市消費者物価指数の動向

1 概況

◆◆◆ 総合指数107.9 対前年上昇率3.1% ◆◆◆

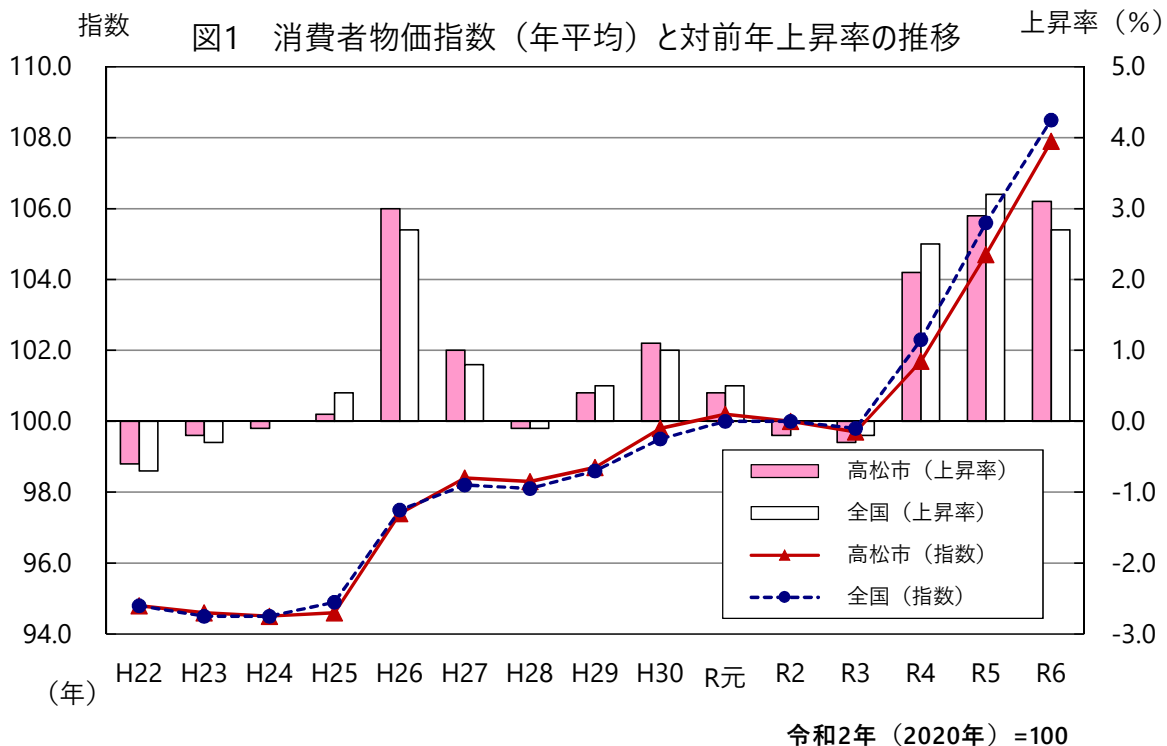
令和6年（令和6年1月～令和6年12月）平均の高松市消費者物価指数は、令和2年平均を100とした総合指数で107.9となり、前年より3.1%上昇した。

生鮮食品を除く総合は107.3となり、前年より2.9%上昇した。

近年の総合指数の動きを対前年比でみると、平成25年4月の日銀による量的・質的金融緩和の導入後、上昇に転じ、以降は2回の消費税率の引き上げもあり、概ね上昇傾向が続いた。令和2年に新型コロナウイルス感染症の影響による原油安で「エネルギー」が下落したが、令和4年にはロシアのウクライナ侵攻や円安の進行により、原油価格や原材料価格が上昇した。令和5年は、「電気・ガス価格激変緩和対策事業」など、政府の料金抑制政策により光熱費は下落したが、原材料価格の上昇や円安などの影響により「生鮮食品を除く食料」など幅広い品目で値上がりした。令和6年には政府の料金抑制政策が縮小される中、対前年比が引き続き上昇を続け、消費税増税の影響を除くと43年ぶりの高い上昇率となった。

また、全国の令和6年平均総合指数は108.5となり、前年より2.7%上昇した。

(図1)



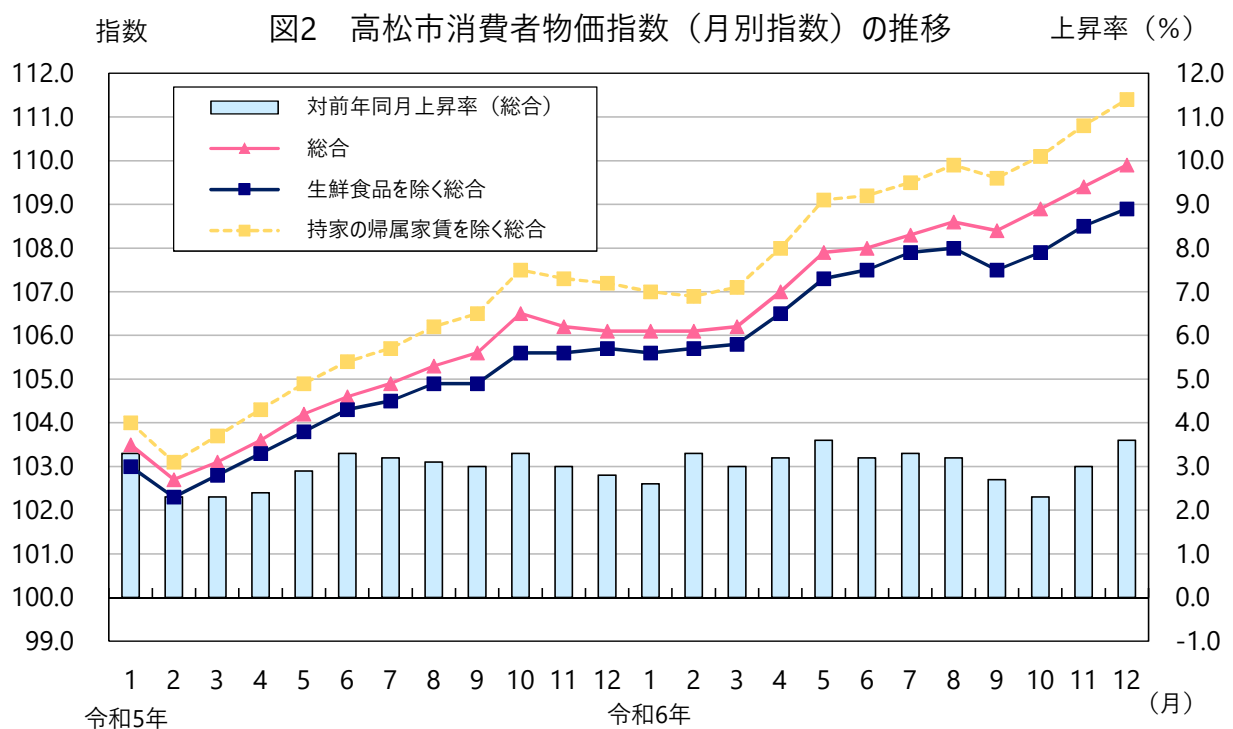
2 総合指数の動き

令和6年平均の高松市消費者物価指数（総合指数）の対前年上昇率は、**3.1%**であった。

この1年間における月別の総合指数の動きをみると、対前年同月比は、3月から5月と10月以降にかけて上昇率が大きくなっている。

なお、生鮮食品を除く総合指数は107.3で前年に比べ**2.9%**の上昇、持家の帰属家賃を除く総合指数は109.0で前年に比べ**3.4%**の上昇となっている。

（図2）



3 費目別指数の動き

10大費目の動きを前年比でみると、「光熱・水道」「食料」「教養娯楽」など、「教育」を除く9費目が上昇している。

<上昇した費目>

光熱・水道	(7.3%)	電気代などの値上がり
食料	(4.8%)	生鮮果物などの値上がり
教養娯楽	(4.0%)	書籍・他の印刷物などの値上がり
家具・家事用品	(2.9%)	寝具類などの値上がり
被服及び履物	(2.6%)	被服関連サービスなどの値上がり
保健医療	(2.1%)	医薬品・健康保持用摂取品などの値上がり
交通・通信	(1.7%)	交通などの値上がり
諸雑費	(1.3%)	身の回り用品などの値上がり
住居	(1.1%)	設備修繕・維持などの値上がり

(図3, 図4)

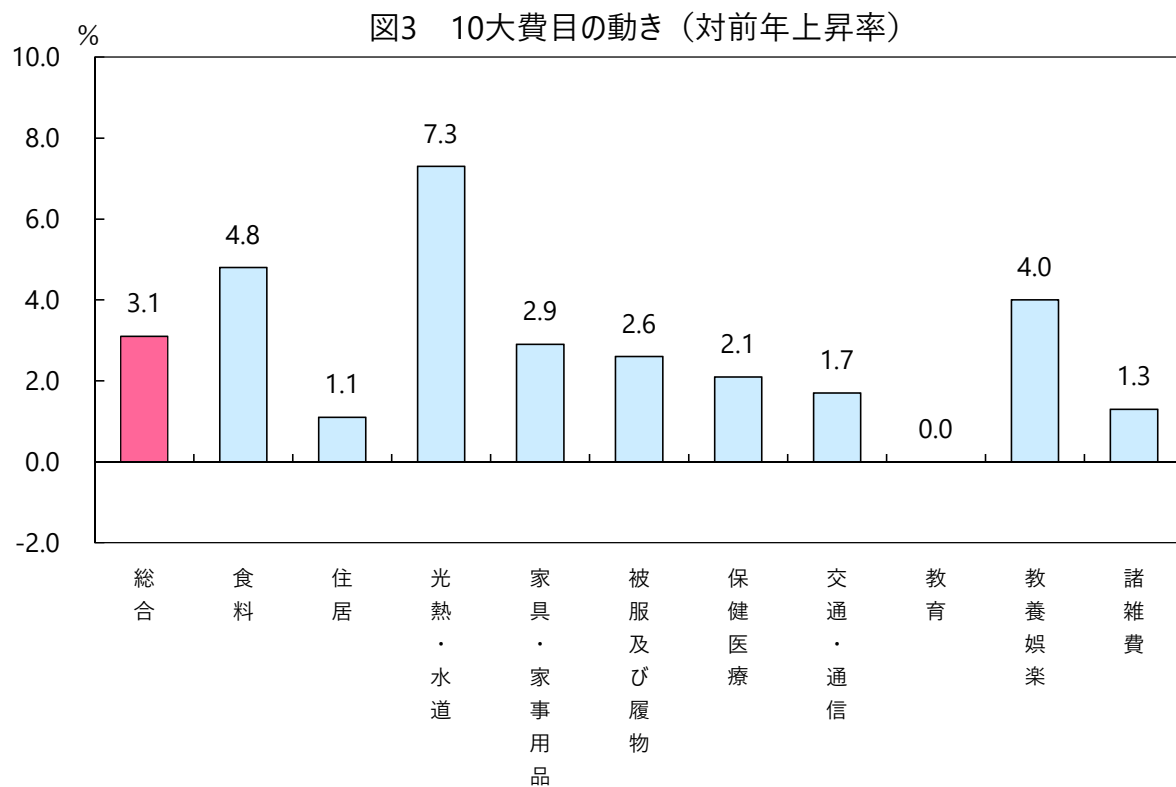
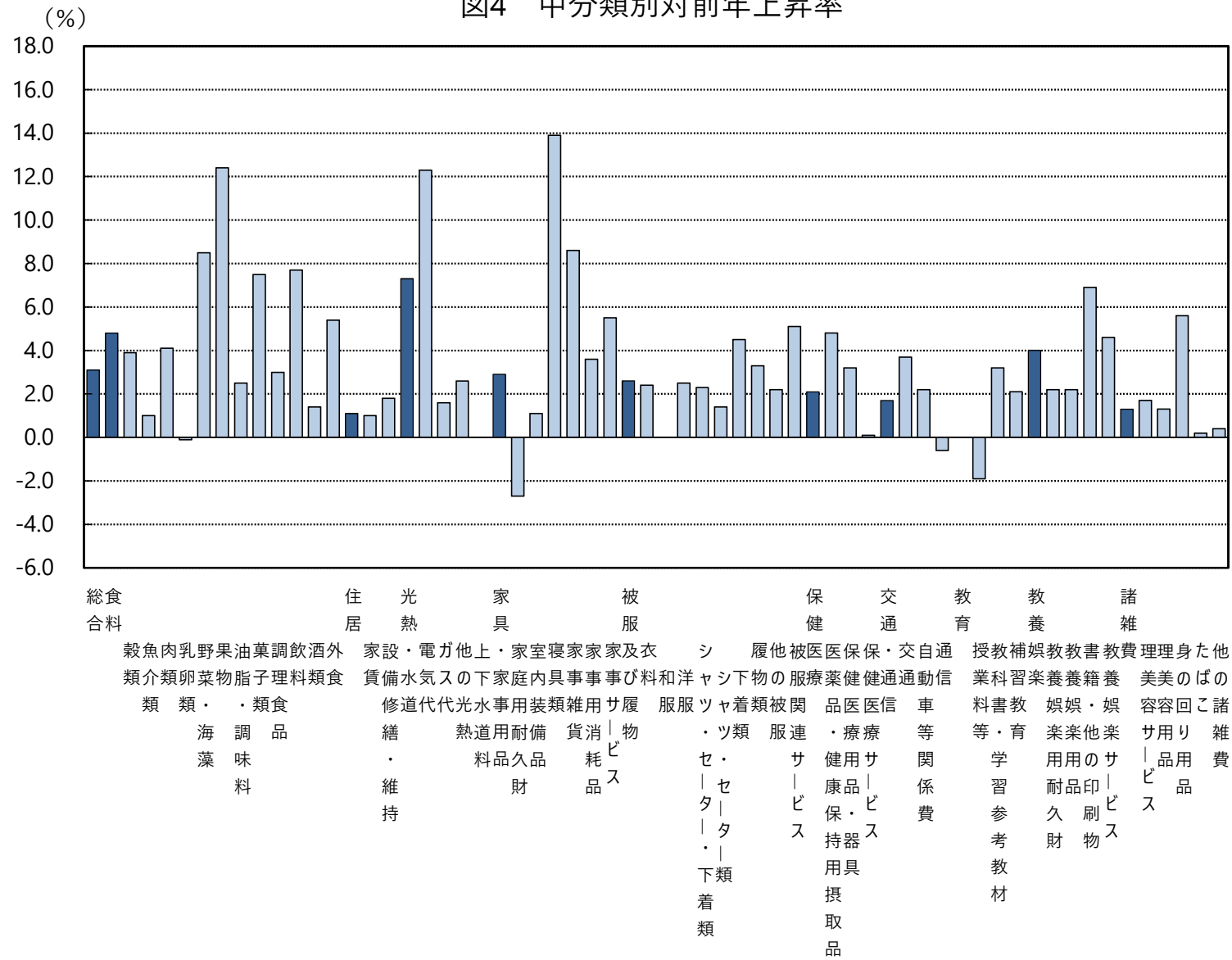


図4 中分類別対前年上昇率

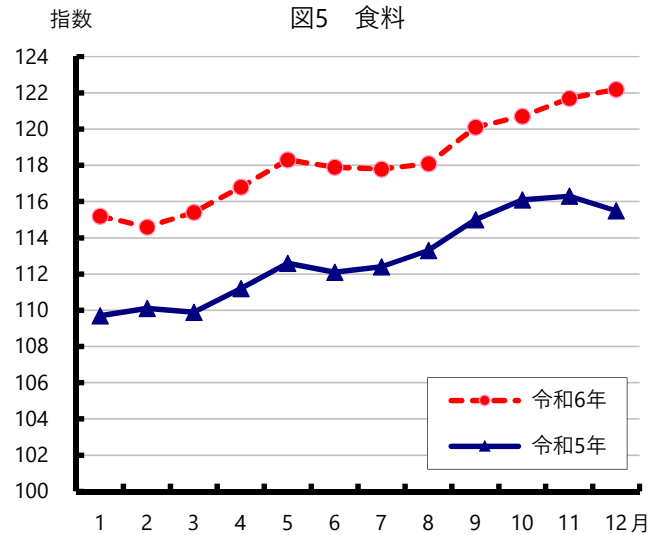


【食料】 指数 118.2

全体で前年比 4.8%の上昇

上昇 果物 (12.4%) , 野菜・海藻 (8.5%) ,
飲料 (7.7%) ,菓子類 (7.5%) ,
外食 (5.4%) ,肉類 (4.1%) ,
穀類 (3.9%) ,調理食品 (3.0%) ,
油脂・調味料 (2.5%) ,
酒類 (1.4%) ,魚介類 (1.0%)

下落 乳卵類 (△0.1%)

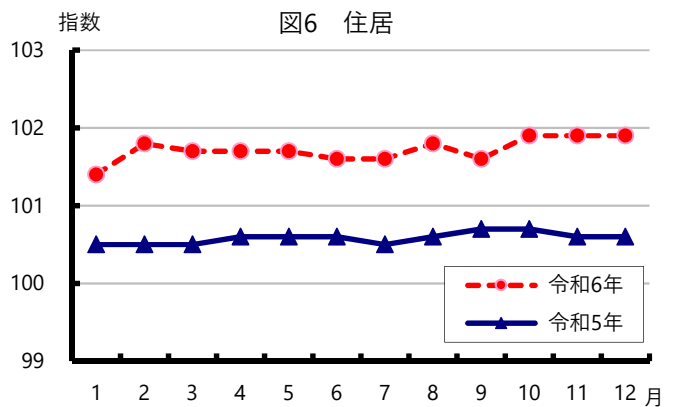


< 図5, 第1表 >

【住居】 指数 101.7

全体で前年比 1.1%の上昇

上昇 設備修繕・維持 (1.8%)
家賃 (1.0%)



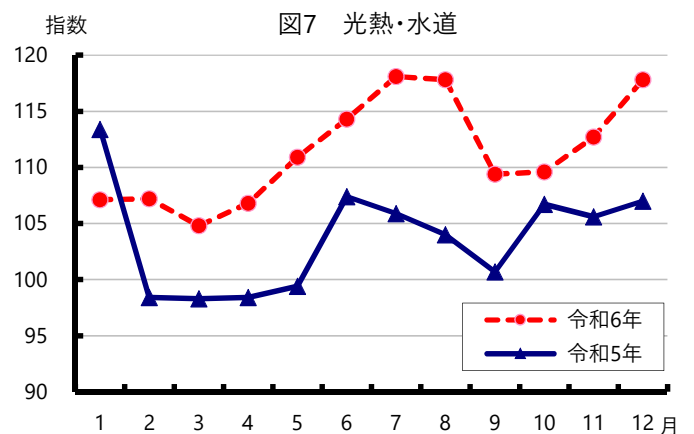
< 図6, 第1表 >

【光熱・水道】 指数 111.4

全体で前年比 7.3%の上昇

上昇 電気代 (12.3%) ,他の光熱 (2.6%) ,
ガス代 (1.6%)

同水準 上下水道料



< 図7, 第1表 >

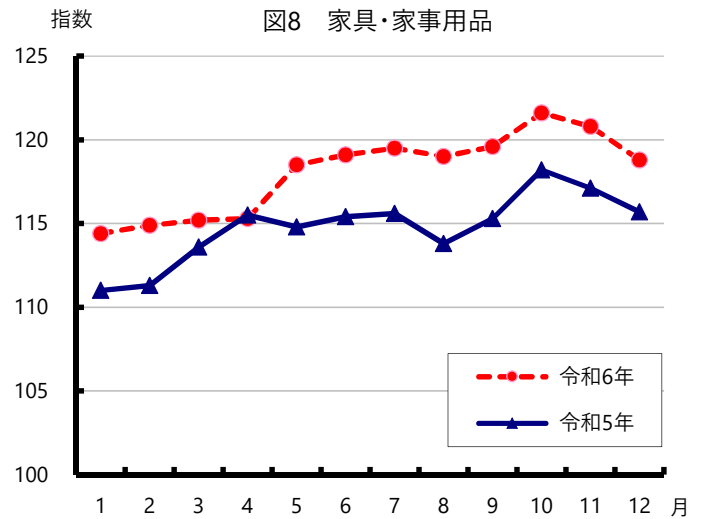
【家具・家事用品】 指数 118.1

全体で前年比 2.9%の上昇

上昇 寝具類 (13.9%) ,
家事雑貨 (8.6%) ,
家事サービス (5.5%) ,
家事用消耗品 (3.6%) ,
室内装備品 (1.1%)

下落 家庭用耐久財 (△2.7%)

< 図8, 第1表 >

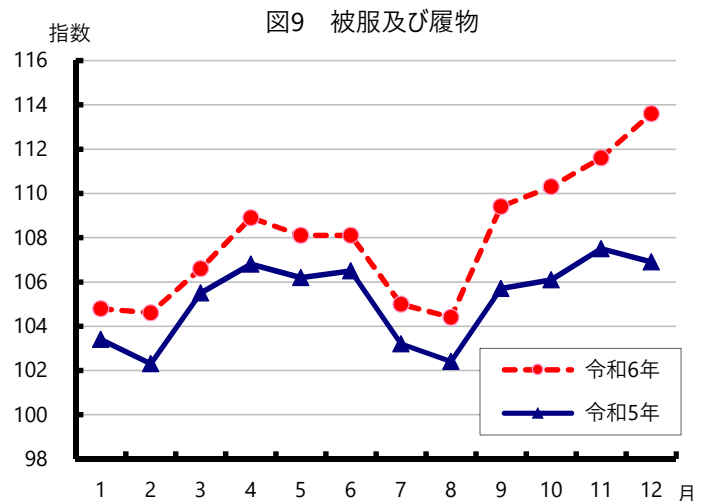


【被服及び履物】 指数 108.0

全体で前年比 2.6%の上昇

上昇 被服関連サービス (5.1%) ,
履物類 (3.3%) , 衣料 (2.4%) ,
シャツ・セーター・下着類 (2.3%) ,
他の被服 (2.2%)

< 図9, 第1表 >

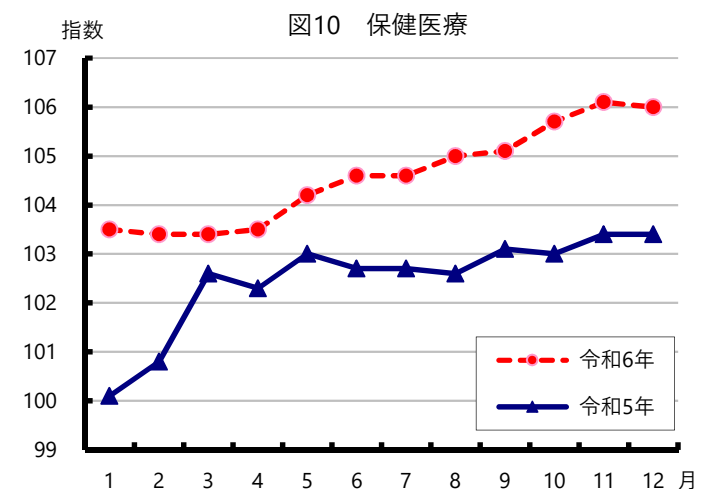


【保健医療】 指数 104.6

全体で前年比 2.1%の上昇

上昇 医薬品・健康保持用摂取品 (4.8%) ,
保健医療用品・器具 (3.2%)
保健医療サービス (0.1%)

< 図10, 第1表 >



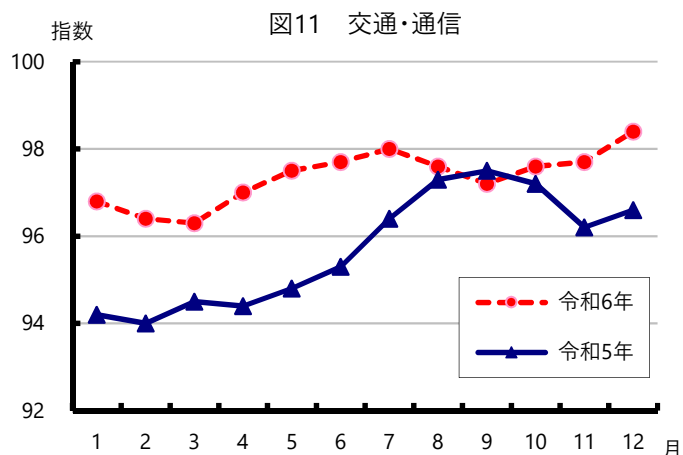
【交通・通信】 指数 97.4

全体で前年比 1.7%の上昇

上昇 交通 (3.7%) ,
自動車等関係費 (2.2%)

下落 通信 (△0.6%)

< 図11, 第1表 >



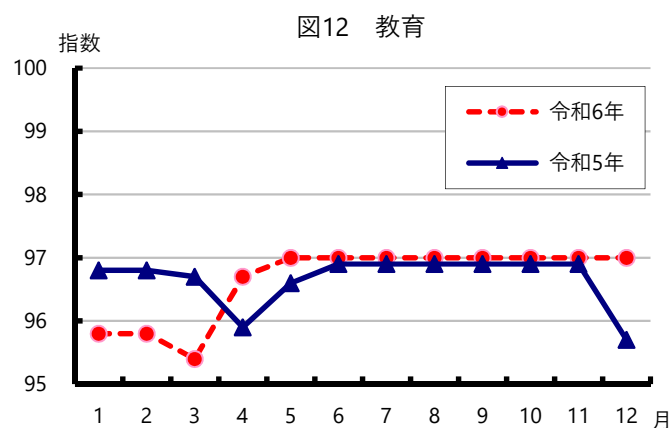
【教育】 指数 96.6

全体で前年比 同水準

上昇 教科書・学習参考教材 (3.2%) ,
補習教育 (2.1%)

下落 授業料等 (△1.9%)

< 図12, 第1表 >

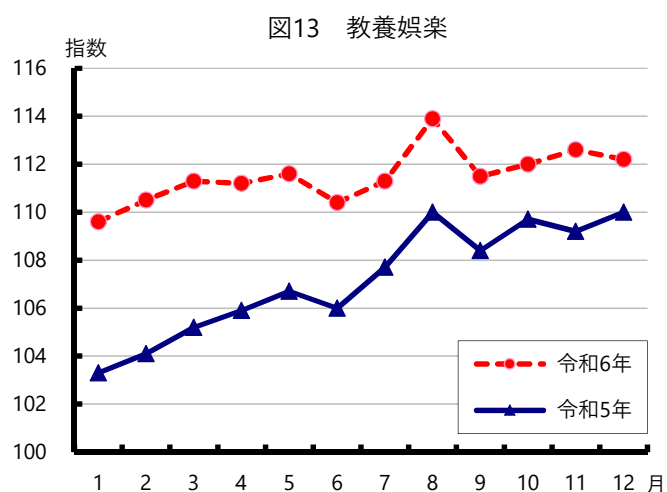


【教養娯楽】 指数 111.5

全体で前年比 4.0%の上昇

上昇 書籍・他の印刷物 (6.9%) ,
教養娯楽サービス (4.6%) ,
教養娯楽用耐久財 (2.2%) ,
教養娯楽用品 (2.2%)

< 図13, 第1表 >



【諸雑費】 指数 104.8

全体で前年比 1.3%の上昇

上昇 身の回り用品 (5.6%) ,
理美容サービス (1.7%) ,
理美容用品 (1.3%) ,
他の諸雑費 (0.4%) ,
たばこ (0.2%)

<図14, 第1表>

